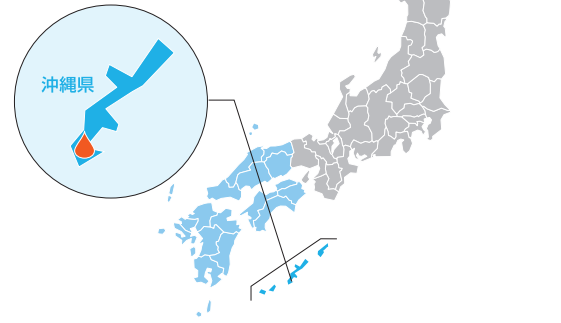


15 雨水の恵みを活用してきた沖縄の知恵と歴史に学ぶ

山がんまり—島型循環エコシステム再生プロジェクト

団体名 特定非営利活動法人
珊瑚舎スコーレ

主な活動地域 沖縄県南城市佐敷字津波古



目的

生徒たちの手で約1000坪の山林・原野を開墾し、島型循環エコシステムを備えたキャンパスを作り、自然のなかでの協同作業を通じて、生徒たちの自主性、協調性を育む。また、循環型生活の場を再生・体験することで、本当に大切にしなければならないものとは何か、生徒自ら考え学ぶことを目的としている。生徒だけでなく、地域の小中学生、大学生、社会人も招いて、同様の体験をしてもらう。さらに、宿泊施設を完成させ、利用者にも持続可能な循環型生活や自然環境について考える機会を提供する。

実施内容

このプロジェクトは2005年度から10年計画で行われており、これまでに雨水貯水タンクと炊事場、半水洗トイレの排水を利用した液肥作り設備、畑・果樹園、風力太陽光発電設備等が完成している。今回は宿泊用コテージ、雨水の貯水設備と手掘り井戸を使った簡易シャワー付きの洗面所と排水浄化槽などを作り、宿泊のできる「山がんまり」を完成させる。地域の小中学生を招き、環境学習の場を提供するとともに本校生徒との交流を深める企画も実施する。また、「NPO法人 木野環境」のアドバイスを受け、水を巡る環境学習を実施する。楽しい山がんまりであることに留意する。ちなみに「がんまり」とは沖縄の方言で遊びとか悪戯の意味。

選考委員のひとこと

沖縄にある言葉「結」のように、日本全国の子供から大人までがこの施設の利用を通じて、環境への想いがつなげていく未来に期待したい。社員の皆さん、宿泊施設が完成したら、ぜひ、利用をご検討ください。きっと“水の大切さ”を教えてください。TOTO 九州支社 Sさん記

ボランティアに参加しよう!

- ★宿泊コテージの建設(整地、基礎工事、柱たて) 2009年10月~12月
- ★雨水貯水タンクの設置(大小11台) 2010年1月~5月
- ★宿泊コテージ建設(棟上、床、屋根葺き、樋など設置) 2010年1月~5月
- ★地域小中学生を招いてがんまり交流会 2010年3月~



炊事場や水洗トイレなどが完成した山がんまり現地



屋根に降った雨水をタンクに集めて活用する



作業は生徒らの手で・ペンキ塗り